



愛知長久手ロータリークラブ

2015-2016

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 小谷恒夫 幹事 青山和成 会報 宮下智香子

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



世界へのプレゼントになろう



本日 第 625 回例会 2016 年 2 月 23 日(火曜日)第 617 号

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング> 「日も風も星も」

演題: クラブフォーラム

(内容)・花見例会について

・ナサニエル君お母様来日
について

講師: 青山 和成

前回 第 624 回例会 2016 年 2 月 16 日(火曜日)記録

<ロータリーソング> 「日も風も星も」

総合司会

神谷恵理活動委員

<出席報告>

員総数 20 名

出席者 8 名 出席率 55.00 % 前々回補正出席率 95.00 %



カレーセット

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 小谷恒夫 会長



アルベール 1 世

(Belgium RC)

ベルギー国王

在位 1909 年 12 月 23 日 - 1934 年 2 月 17 日

全名 アルベール・レオポルド・クレマン・マリー・マンラド

出生 1875 年 4 月 8 日

ベルギー、ブリュッセル

死去 1934 年 2 月 17 日 (満 58 歳没)

ベルギー、ナミュール近郊マルシュー＝レ＝ダム

埋葬 ベルギー、ブリュッセル、ラーケン、ノートルダム
・ド・ラーケン教会

配偶者 エリザベート・ドバヴィエール

子女 レオポルド 3 世/シャルル/マリー＝ジョゼ

王家 サクス＝コブール・エ・ゴータ家(ベルジック家)

父親 フィリップ・ド・ベルジック

母親 マリード・オーアンゾレルン＝シグマランジャン

宗教 キリスト教カトリック教会



アルベール 1 世（フランス語: Albert I^{er}、1875 年 4 月 8 日 - 1934 年 2 月 17 日）は、第 3 代ベルギー国王（在位：1909 年 - 1934 年）

第一次世界大戦に際してベルギーは中立保持の姿勢を採っていたが、ドイツがシュリーフェン・プランによってベルギーの領内通過を求めるとこれにアルベール 1 世は反発した。ドイツ軍がベルギーの中立を犯して領内の通過を実施すると、「ベルギーは道ではない。国だ」と述べ、同時に「結果はどうであろうと、拒絶する。我々（王族と軍人）の義務は国土を守りぬくことだ。この点で間違えてはいけない」と閣議で語って、ベルギーを守ることを最優先とし、ドイツ軍の侵攻に根気強く反抗した。当時のベルギーは長い間の平和により軍事力はドイツ軍に劣っており、緒戦では敗退を余儀なくされたが、イーゼル川（英語版）の一角を終戦まで死守した。また、連合国からの度重なる攻勢への参加要請のほとんどを拒絶し、ベルギー軍を必要以上の攻勢にさらして犠牲を増やすことなく終戦まで戦い抜いた家庭的な人柄が国民に愛され、先王よりも高い人気を得た。元々は王太子の家系ではなく、先王であった伯父の崩御と、父や兄の死により半ば偶然に王位継承権を得たためか、貴族的な趣味や社交界には興味を示さず、趣味は登山と車の運転という中産階級的な人物であったとされる。また、第一次世界大戦時に見せた毅然とした態度から、第二次世界大戦時のレオポルド 3 世と比較して、今日でも国民の賞賛を得ている。1934 年、ナミュール近くの山中で遭難死した。遭難死に際しては、元連合国の各国政府とベルギー軍民がその死を惜しんだ



（国旗）



（国章）



国の標語：

L'union fait la force（フランス語）

Eendracht maakt macht（オランダ語）

Einigkeit macht stark（ドイツ語）

（日本語訳：団結は力なり）

国歌：ブラバントの歌

通称ベルギーは、西ヨーロッパに位置する連邦立憲君主制国家。隣国のオランダ、ルクセンブルクと合わせてベネルクスと呼ばれる

2013 年のベルギーの GDP は約 5065 億ドルであり、日本の九州とほぼ同等の経済規模である。同年の一人当たりの GDP は 45,383 ドルであり世界的に上位に位置する

松方正義はベルギー国立銀行をモデルとして日本銀行を立ち上げた。明治憲法はプロイセン憲法を叩き台としている

チョコレート

ベルギーはチョコレートの宝庫です！首都ブリュッセルには、ノイハウス、ゴディバ、ガレー、ジャンフィリップダルシーなど、おいしいチョコレート屋さんが集まっています。

ボビンレース

中世の時代から伝統として伝わるボビンレースは、繊細さと美しいデザインで有名です。特にブルージュにはレース専門店が街中に建ち並んでいます

ゴブラン織

昔は防寒のために壁にかけられていたゴブラン織。今では、玄関マットにしたり、バッグに加工されていたりと使い道が豊富になりました。

ビール

ベルギーには 800 を越えるビールの種類があると言われています。ビールによってグラスの形が違ったり、飲む温度が違うほどのこだわりよう

ワッフル

街中で食べる熱々のワッフルもおいしいですが、スーパーなどで売っている、小袋に分けられたワッフルもまた美味。チョコレートがかかったものやプレーンなものなど数種類あります

小便小僧グッズ

小便小僧グッズはやっぱり外せません！キーホルダーやTシャツ、置物や小便小僧の形のチョコレートなども売られています

<委員会報告>

■ニコボックス■

- | | |
|--|-------|
| ・本日も宜しくお願いいたします。丹羽さん卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。 | 青山 和成 |
| ・暖かいですネ！！本日も宜しくお願いします。 | 丹羽 司一 |
| ・昨日は欠席して申し訳ありません。 | 伊藤 広治 |
| ・丹羽さん卓話よろしくお願いします。 | 林 正俊 |
| ・本日もよろしくお願い致します。 | 田中 信子 |
| ・本日もどうぞ宜しくお願いいたします。 | 伊藤 真 |
| ・丹羽先生、本日の卓話宜しくお願いします。本日も宜しくお願いします。 | 神谷 恵理 |
| ・本日もよろしくお願い致します。 | 小谷 恒夫 |

“花粉症 かふんしょう ヨーロピアンパブ キスマーク こうすい 香水付けて かてい 家庭で過敏病 かびんしょう”

<幹事報告>

- ① 再度ご連絡です。下期会費納入につきましては1月末までになっておりますが、まだの方は早急にお振込みお願い致します。
- ② 4/5(火)名東ロータリーとの合同花見例会についての報告（内容は口頭でお話いたします）
- ③ 3/29日（火）例会会場につきましては決まり次第早急にご連絡いたします。
- ④ 4/24（日）地区研修・協議会が開催されます。2016－17 年度各委員長様はご多用とは存じますがご出席いただきますようお願いいたします。（地区研修・協議会ご案内・登録申込書一覧配布）

◆配布物・・・ロータリーの友2月号

<卓 話>

丹羽 司一



「ロータリーの歴史とロータリアンの心構え」

今日のテーマであるロータリークラブの歴史やその目指すところを振り返る前に、まずは少し違う観点から話を始めようと思います。

我々はロータリークラブに所属しています。一方で一般的には同じような団体として認識されているライオンズクラブがあります。

どちらもシカゴで発足したわけですが、ご存じのように、ライオンズクラブはロータリークラブから派生して作られたものです。

では、世間的には同じようなものと思われる2つのクラブの違いは何でしょう？

私はそれを端的にあらわすものとして、サービス servis アバップ above セルフ selfとウィーサーブ weserveという言葉の違いに集約されていると思いました。

ロータリーの謳う servis above self、これは「自らの上に奉仕がある」という意味、一方、ライオンズの理念である we serve は、「私たちは奉仕する」という意味である。

一見似たような言葉でありながら、目指すところはかなり異なっていると思いませんか？

一方は奉仕を自らの上に置き、一方は自らが奉仕すると言っています。私は、この違いこそがロータリーの理念を示しているのだと思います。

では、どうしてそのような理念が生まれたのか、ここでロータリーの歴史を振り返りましょう。

ロータリークラブが設立されたのは1905年です。今年は2016年ですから100年以上になりますね。ポール・ハリスを創始者として、4人のシカゴの企業経営者の集まりとして始まりました。

設立当初は「奉仕」という理念は特になく、目指したのはメンバーが助け合う楽しい親睦団体でした。「一業一会員」という原則が作られたのも、競合する同業者がいると、親睦を図りにくいという理由からです。そうして始まったロータリークラブに「奉仕」の理念が加えられたのは、創立から1年半ほど後になります。

きっかけとなったのは、入会を勧めたドナルド・カーターの言葉。要約すると「クラブのメンバーだけが助け合って豊かになるのであれば、一般の地域社会の人たちはどうなるのか。自分達が豊かになることを目指すクラブには入りたくない」というものです。

これを聞いた創始者ポール・ハリスはそれまでのクラブの在り方を大いに反省し、ロータリークラブに「奉仕」という概念を取り入れたのです。ただの親睦団体のままならば、苦労もなかったのですが、「親睦」を目的に集まっていたメンバーからは、当初反発もあり、退会するメンバーも増えていったようです。

確かに「親睦」はメンバー同士という閉ざされた仲間内で温められたものである一方、「奉仕」地域社会という外に向けての活動ですから、その両立は簡単には理解されないものです。

しかしポール・ハリスは反発を受けながらもその困難な問題に立ち向かい、「ロータリーは、親睦と奉仕との調和の中に宿る」という、いわゆるロータリー理論に辿り着きました。それが現在に至るロータリークラブの理念に固められていったのです。

まあ、単なる親睦団体ではないからこそロータリークラブの理念は分かりづらい点もあり、会員の増強に苦労することもあるのだと思います。

しかしその理念を理解し広めていくためにも、我々は例会を通じて研鑽を重ねていかねばならないのだと思います。

ロータリーの理念は、ある意味、思想的な側面もあり、とても分かりづらいというのが正直なところです。しかし、私たちロータリアンは、先人の築き上げたロータリーの理念を、例会など様々な機会学び、さらに高めて次の世代に伝えていく、そうした使命を担っているのではないのでしょうか。今後皆さんと共に、例会での意見交換などを通じて、お互いを高めあっていきましょう。



3月1日(火)	3月8日(火)	3月15日(火)	3月22日(火)
会員卓話	会員卓話	会員卓話	規定休日
(トヨタ博物館)	(華野)	(華野)	